



医師の診療業務をサポートするクリニカルセクレタリー

働く人、一人一人がより良い将来の展望を持ち得ることを目指した働き方改革が始まり、働き方の根本にある長時間労働の文化を変えることが強く期待されている。2019年4月からは「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が施行されるが、医師の働き方改革に関しては、猶予期間を経て2024年4月から規制の適用が始まる。医療を取り巻く環境が大きく変化し、質の高い医療に対するニーズの高まりを受けて、昨今の医師の負担は

明らかに増加しており、診療現場では他職種へのタスク・シフティング(医師の診療支援・事務業務等の移管)の重要性が謳われている。医師の働き方改革推進を背景に、医師の診療業務や事務作業への支援が求められる中、全国唯一の四年制の医療秘書教育を行っている川崎医療福祉大学 医療秘書学科の山本智子学科長に、医療秘書「クリニカルセクレタリー」の役割や大学における人材教育について聞いた。

川崎医療福祉大学 医療秘書学科

医師の働き方改革で注目される医療秘書

クリニカルセクレタリーは、診療中に医師が患者さんに集中できるようにサポートします。具体的には、医師と患者さんの会話から記録として残さなければならぬ重要な情報を要約して電子カルテに代行入力します。また、投薬や検査の指示の代行入力、次回来院日の調整、入院予約、紹介状の作成など、事務的な仕事をしています。これにより、医師は患者さんとの診療時間を最大限活用できます。その他、診療終了後は、診断書の代行作成、統計資料の作成や研究の支援を行うなど、医師へのサポートは多岐にわたります。

診療現場で医師と働く「クリニカルセクレタリー」

「具体的にどのような仕事をするのでしょうか。」
クリニカルセクレタリーは、診療中に医師が患者さんに集中できるようにサポートします。具体的には、医師と患者さんの会話から記録として残さなければならぬ重要な情報を要約して電子カルテに代行入力します。また、投薬や検査の指示の代行入力、次回来院日の調整、入院予約、紹介状の作成など、事務的な仕事をしています。これにより、医師は患者さんとの診療時間を最大限活用できます。その他、診療終了後は、診断書の代行作成、統計資料の作成や研究の支援を行うなど、医師へのサポートは多岐にわたります。

今後はますます高まるニーズ

「医療秘書「クリニカルセクレタリー」とはどのような職種なのでしょう。」
さまざまな医療現場で、医師を支援し、医療チームのコーディネートができる専門職が医療秘書です。その中でも診察室などの診療の現場で、医師と一緒に働く医療秘書を「クリニカルセクレタリー」と呼んでいます。



川崎医療福祉大学 医療秘書学科 学科長 山本智子 教授

1979年川崎医療短期大学 医療秘書科卒業。大学病院勤務を経て、2016年川崎医療福祉大学医療秘書学科 教授。2017年現職。岡山大学大学院社会文化科学研究科前期課程(組織経営)修了。博士(医療情報学)。研究領域:チーム医療、クリニカルセクレタリー論

医師の負担軽減へ 活躍の場を広げる医療秘書



実践レベルのITスキルを目指す

クリニカルセクレタリーは、医師と同席するにふさわしい行為行動がとれなければなりません。そのような専門職になるために、本学科の学生は段階的に専門知識とスキルを習得していきます。

川崎医療福祉大学 医療秘書学科
1977年にわが国で最初の医療秘書教育を行う学科として川崎医療短期大学に誕生しました。これまでに多数の優秀な医療秘書を輩出してきた伝統と実績を継承し、時代のニーズに合わせて、四年制の学科へと発展してきました。

「クリニカルセクレタリー育成プログラム」の特長とはどのようなものなのでしょうか。
クリニカルセクレタリーは、医師と同席するにふさわしい行為行動がとれなければなりません。そのような専門職になるために、本学科の学生は段階的に専門知識とスキルを習得していきます。

「ハイレベルな医療秘書」
クリニカルセクレタリーは、医師と同席するにふさわしい行為行動がとれなければなりません。そのような専門職になるために、本学科の学生は段階的に専門知識とスキルを習得していきます。

大田記念病院の佐藤倫由副院長は、「医師がする仕事がかく多く、彼女がサポートしてくれることで、医師本来の仕事に集中できるのは大変ありがたい。このような専門職が必要だと語られています。西川さん自身も「大学時代に学んだことを最も活かせると思い、現在の職を希望しました。先生方や周りのスタッフがスムーズに仕事をし、患者さんが笑顔になる姿と一緒に見て、自分も医療を支えることができている」と実感しています。これからは職場の皆さんや患者さんから信頼されるスタッフでありたいです」と話しています。

卒業生は全国各地で活躍しており、備後地区の病院へも毎年医療秘書学科の卒業生が多く就職しています。大田記念病院 福山市沖野上町)で勤務する卒業生の西川依里さんは、救急病棟で医師に代わって診療データの入力や診断書作成などの業務を担当しています。平日、毎日1回開催されるモーニングカンファレンスでは、話し合われた内容をリアルタイムに要約して記録する業務も担当しています。

今こそ専門職「クリニカルセクレタリー」が必要ですよ
備後地区で活躍する卒業生について教えてください。



医療秘書学科 2017年度卒業 脳神経センター 大田記念病院 勤務 西川依里さん

米国国家規格から抽出したもので、具体的には、外来診療や入院退院をそれぞれ一つのプロジェクトとして捉え、必要な手続きや関連業務の工程表作成手法、また、患者さんの診療に与する全ての人のコミュニケーションマネジメント手法を学ぶことにより、プロジェクトを成功に導く段取りマネジメントができるようになります。



チーム医療のコーディネート手法を学ぶ

企画・制作 / 中国新聞備後本社 営業部

ジュニアメディカルスクール

バスツアー ~医療福祉人になる~

参加費 無料 (昼食付き)

中学1~3年生参加者募集!!

医療福祉にかかわる多くの職種を体験することができます。その他にも現代医学教育博物館の見学など、医学や医療福祉に興味・関心を持っていただけるバスツアーです。

開催日 / **10月6日(土)**

会場 / 川崎医療福祉大学 (岡山県倉敷市松島288)
川崎医科大学 現代医学教育博物館(メディカルミュージアム) (岡山県倉敷市松島577)

スケジュール (内容は変更になる場合があります)

- 8:45 JR福山駅北口集合 福山駅までの交通費は実費
- 9:00 バスで出発
- 10:00 川崎学園着
- 開講式
- 10:20 **メディカルミュージアム探検**
移動中にドクターヘリ見学*
- 11:50 昼食は川崎医療福祉大学の学食を体験
- 13:00 **各コースに分かれて医療福祉人の仕事を体験**
- 閉講式
- 15:45 バスで川崎学園出発
- 16:45 JR福山駅北口着・解散

*ヘリの出発時や天候によっては見学できない場合があります。

医療福祉人の仕事を体験してみよう

詳しい仕事については [医療福祉人になる](#) で検索

コース	職種	体験内容
Aコース	医療ソーシャルワーカー	患者さんの困りごとの解決方法を考えてみよう
	健康運動指導士	運動中の酸素量や心拍数を測定してみよう
	看護師	聴診器で身体のいろいろな音を聴いてみよう
Bコース	理学療法士/作業療法士	運動療法や補助器具について知ろう
	視能訓練士	眼の病気や視覚補助具について知ろう
	健康運動指導士	運動中の酸素量や心拍数を測定してみよう
Cコース	医療秘書	医師をサポートする「医療秘書」を体験してみよう
	医療ソーシャルワーカー	患者さんの困りごとの解決方法を考えてみよう
	診療放射線技師	いろいろな物の中身を透視してみよう
Dコース	医療データサイエンティスト	パソコンを使って電子カルテを体験してみよう
	臨床工学技士	医療現場で使われている機器に触れてみよう
	臨床検査技師	顕微鏡を使って、血液について調べてみよう
Eコース	言語聴覚士	病気になる食べ物や飲み込みできない人の訓練を体験してみよう
	看護師	聴診器で身体のいろいろな音を聴いてみよう
	心理士	心理テスト、箱庭療法を体験してみよう

*A~Bコースの参加者は体育館シューズ持参

企画・主催 / 中国新聞備後本社 協賛 / 学校法人 川崎学園 旅行主催 / ひろでん中国新聞旅行 (観光庁長官登録旅行業第1666号)

学校法人川崎学園

6つの教育施設と2つの医科大学附属病院を有し、教職員4,600名及び学生6,000名が学ぶ、医学・医療・医療福祉の総合学園です。2020年の学園創立50周年に向け、更なる飛躍と一層の地域社会への貢献をめざしています。

- 川崎医科大学
- 川崎医科大学附属病院
- 川崎医科大学総合医療センター
- 川崎医科大学附属高等学校
- 川崎リハビリテーション学院
- かわさきこども園(幼保連携型認定こども園)
- 川崎医療福祉大学
- 川崎医療短期大学

50th Anniversary Kawasaki Gakuen since 1970

応募方法

- 応募資格 / 中学1年生~3年生と保護者、顔写真の掲載も含めて新聞紙面での紹介に同意していただける方。
- 対象・人数 / 中学1年生~3年生と保護者20組40名
- 中学生1名につき保護者1名の付き添いが必要です。

保護者の郵便番号・住所・名前・年齢・平日連絡可能な電話番号と職種体験コース(A~E)の中から第1希望のコースと第2希望のコース、お子様の名前・性別・年齢・学校名・学年を明記し、郵便はがきまたはFAX、メールでご応募ください。

応募先 / 〒720-0805 福山市御門町3-2-13
中国新聞備後本社営業部
「川崎学園ジュニアメディカルスクール」係
FAX / 084-923-5121
メール / fukuyama_ad@chugoku-np.co.jp

個人情報、応募に関しての個人情報は中国新聞社で適正に管理し、応募された方への連絡以外には使用いたしません。

応募締切 / 平成30年9月10日(月)必着
当選発表 / 応募多数の場合は抽選し、9月11日以降、保護者へご連絡します。

お問い合わせ / 中国新聞備後本社営業部 084-923-1717
*土・日・夜を除く平日9:30~17:30